【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年8月18日(2016.8.18)

【公開番号】特開2015-122674(P2015-122674A)
【公開日】平成27年7月2日(2015.7.2)
【年通号数】公開・登録公報2015-042
【出願番号】特願2013-266215(P2013-266215)
【国際特許分類】
Ｈ０３Ｆ　1/52　(2006.01)
Ｈ０３Ｆ　3/181　(2006.01)
Ｈ０３Ｆ　3/20　(2006.01)
Ｈ０３Ｇ　3/20　(2006.01)
Ｈ０３Ｇ　3/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０３Ｆ　1/52
Ｈ０３Ｆ　3/181　Ｚ
Ｈ０３Ｆ　3/20
Ｈ０３Ｇ　3/20　Ａ
Ｈ０３Ｇ　3/30　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成28年7月1日(2016.7.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
音声信号のボリュームを調整するボリューム調整部と、
前記ボリューム調整部がボリュームを調整した音声信号を増幅する増幅部と、
温度計測部と、
前記増幅部に第１電圧、又は、第１電圧よりも電圧値が低い第２電圧を供給する電圧供給部と、
前記ボリューム調整部、及び、前記電圧供給部を制御する制御部と、を備え、
前記制御部は、
前記温度計測部が計測した温度が第１所定温度以下である場合に、前記電圧供給部により、前記増幅部に前記第１電圧を供給し、
前記温度計測部が計測した温度が前記第１所定温度よりも高い第２所定温度以上である場合に、前記電圧供給部により、前記増幅部に前記第２電圧を供給し、
前記増幅部への前記第２電圧の供給後、前記温度計測部が計測した温度が前記第１所定温度よりも高い場合、前記ボリューム調整部が調整するボリュームを所定値低下させることを特徴とする増幅装置。
【請求項２】
前記制御部は、前記ボリューム調整部が調整するボリュームを所定値低下させた場合、前記所定値低下させたボリュームを、前記ボリューム調整部が調整可能な上限に設定することを特徴とする請求項１に記載の増幅装置。
【請求項３】
前記制御部は、

前記電圧供給部により、前記増幅部に前記第１電圧、又は、前記第２電圧を供給する通常モードと、前記増幅部に電圧を供給しない、前記通常モードよりも低消費電力のスタンバイモードと、に自装置を制御し、

前記通常モードにおいて、前記ボリューム調整部が調整可能なボリュームを前記上限に設定した後、自装置を前記スタンバイモードに制御した場合も、前記ボリューム調整部が調整可能なボリュームを前記上限に設定し続け、

前記通常モードにおいて、前記ボリューム調整部が調整可能なボリュームを前記上限に設定した後、自装置への電源供給が遮断された場合も、前記ボリューム調整部が調整可能なボリュームを前記上限に設定し続けることを特徴とする請求項２に記載の増幅装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

第１の発明の増幅装置は、音声信号のボリュームを調整するボリューム調整部と、前記ボリューム調整部がボリュームを調整した音声信号を増幅する増幅部と、温度計測部と、前記増幅部に第１電圧、又は、第１電圧よりも電圧値が低い第２電圧を供給する電圧供給部と、前記ボリューム調整部、及び、前記電圧供給部を制御する制御部と、を備え、前記制御部は、前記温度計測部が計測した温度が第１所定温度以下である場合に、前記電圧供給部により、前記増幅部に前記第１電圧を供給し、前記温度計測部が計測した温度が前記第１所定温度よりも高い第２所定温度以上である場合に、前記電圧供給部により、前記増幅部に前記第２電圧を供給し、前記増幅部への前記第２電圧の供給後、前記温度計測部が計測した温度が前記第１所定温度よりも高い場合、前記ボリューム調整部が調整するボリュームを所定値低下させることを特徴とする。